

本ニュースリリースは、株式会社エーアイと TIS 株式会社の両社から配信しております。
重複して受信される場合がございますが、予めご了承ください。



Press Release

2017年9月25日
株式会社エーアイ
TIS 株式会社

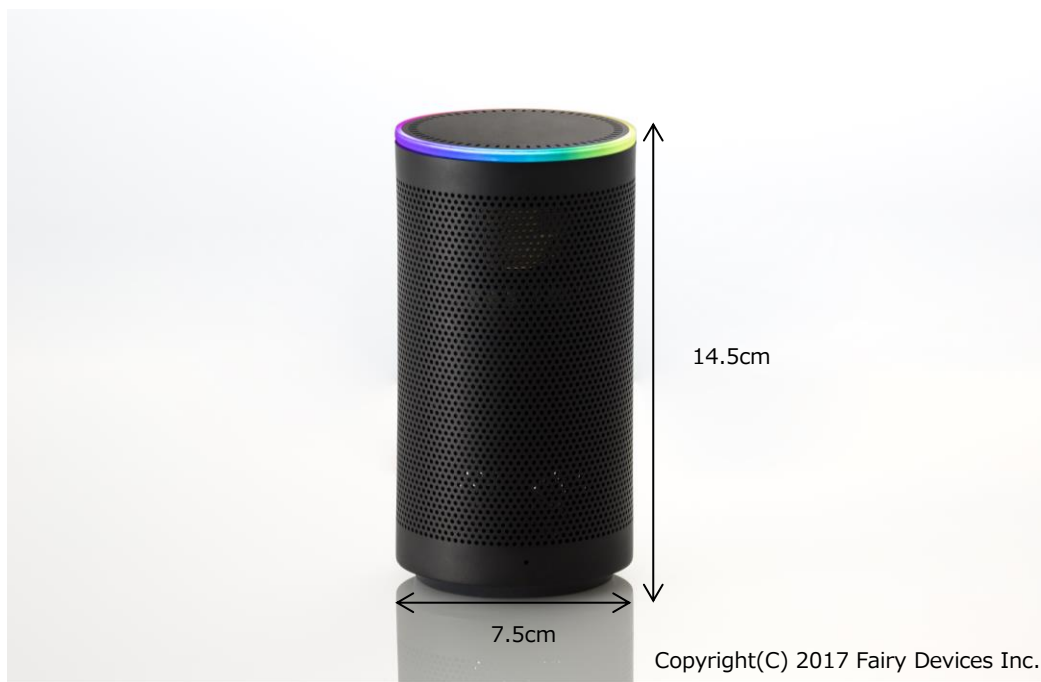
エーアイと TIS、人工知能搭載のスマートスピーカー 「AISonar」を活用した共同実証実験を実施 ～ 人手を介さない自動顧客対応デバイスとしての 新しいコミュニケーションツールを目指す ～

高品質音声合成エンジン AITalk®を開発・提供する株式会社エーアイ（本社：東京都文京区、代表取締役：吉田 大介、以下エーアイ）と、T I S インテックグループの TIS 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：桑野 徹、以下 TIS）は、音声認識・AI・機械翻訳・音声合成を組み合わせたスマートスピーカー※「AISonar（エーアイソナー）」を新規開発し、2018年春の製品化に向け、2017年10月から共同実証実験を実施することを発表します。

「AISonar」は、2017年10月11日～13日に開催の「IoT Japan 2017」において、エーアイ・TIS 共同出展ブースでの実機初公開を実施します。

※無線通信接続機能と音声操作のアシスタント機能を持ち、音声による指示で様々なサービスやプラットフォームと連携した処理ができるスピーカー。

<新規開発したスマートスピーカー「AISonar」>



■スマートスピーカー「AISonar」について

「AISonar」は、エーアイと TIS で共同開発した音声認識技術・意図解釈技術（AI）・機械翻訳技術・音声合成技術を組み合わせた、スピーカー型のコミュニケーションツールです。語りかけ

ることでユーザーの音声を認識し、人工知能（AI）を利用した意図解釈によって最適な回答を音声合成で発話します。また、多言語での出力が必要な場合は機械翻訳技術により、日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語などで双方向の翻訳をおこない、音声合成で発話することも可能です。

音声合成技術には、エーアイのAITalk を利用したクラウド型音声合成「AICloud®」を搭載し、高品質な日本語音声合成を実現します。また、エーアイと協業する欧州の音声合成技術企業アカペラ社の持つ多言語のクラウド音声合成の搭載も予定しています。

「AISonar」のハードウェア、音声認識技術・意図解釈技術（AI）には、東京大学発のベンチャー企業フェアリーデバイセスが開発した聴覚クラウドプラットフォーム「mimi®」搭載のハードウェア製品群「Fairy I/O™」シリーズを利用しています。

「AISonar」の開発は、エーアイ初のIoT 事業として、音声認識・人工知能・機械翻訳など、音声合成技術と親和性の高い最先端技術との連携により、音声技術と関連する新たな事業領域の拡大を目指す挑戦となります。

TIS では、2017 年 5 月よりベータ版公開している業務チャットボットプラットフォーム「DialogPlay」とスマートスピーカー「AISonar」を連携させることで、従来のコミュニケーションツールとは一線を画した新たなインターフェースとして、業務システムへの活用を目指します。

■エーアイと TIS の共同実証実験について

実証実験では、「AISonar」を、日本人や外国人が多く訪れる店舗、観光案内所、自治体窓口や、銀行などの金融機関窓口で、人手を介さない自動顧客対応デバイスとして活用します。

共同実証実験の協力先は、金融、製造、流通、エネルギー、公共など幅広い業界のシステムを手がける TIS のネットワークを活かして募ります。

【実証実験の概要】

○スケジュール(予定)

2017 年 10 月～2018 年 1 月

○目的

主に TIS のお客様とともにコンセプト検証(Proof of Concept, PoC)を実施し、実際の店舗環境での利用に関してのノウハウを蓄積、開発にフィードバックを行うことで、2018 年春の本格製品化および具体的なソリューション開発に繋がります。

○実施内容

店頭など、従来、人員を配置して顧客対応を行っている場所に「AISonar」を設置し、顧客対応を行います。

■IoT Japan2017 への共同出展について

IoT Japan2017 では、「AISonar」の実機を初公開します。音声認識から翻訳し、多言語音声合成をおこなうデモンストレーションや、「DialogPlay」と連携した音声対話のデモンストレーションを実施します。皆様のご来場をお待ちしております。

【開催概要】

○会期

2017 年 10 月 11 日（水）～10 月 13 日（金）

○会場

東京ビッグサイト 東 4-6 ホール

○出展小間番号

東 5 ホール 0716

- 主催 日経 BP 社
- 入場料 3,000 円（消費税込、招待者・事前登録者は無料）
- 事前入場申込み <http://itpro.nikkeibp.co.jp/expo/2017/regist/>

■音声合成 AITalk®について

AITalk は、コーパスベース音声合成方式を採用し、より人間らしく自然な音声で、自由に音声合成をすることができる音声合成エンジンです。

●3 つの特徴

①豊富な話者と言語

日本語話者は大人から子供まで男女 15 種類、関西弁にも対応。

言語の種類は 36 種類以上の豊富な音声ラインナップ。

②感情表現も実現

使用するシチュエーションや用途に合わせた喜怒哀楽の感情表現を実現。

③誰の声でも合成データに

芸能人や声優、自分の声でも短時間の収録で音声合成用データに変換。

※1：プランにより収録文章数が異なり、また個人によって読上げスピードや読み間違い等があるため、収録時間に差があります。

※2：一般的に収録文章数が多いほど音質は向上します。ご用途によって最適な収録数・音声辞書作成方法をご提案いたします。

■「DialogPlay」について

「DialogPlay」は、コールセンターや BPO のオペレータの業務、セールス/アフターサービスの問合せや情報提供などの業務に活用できるチャットボットを、簡単な操作、手順で作成し、運用できる SaaS 型のプラットフォームです。シナリオのメンテナンスなど運用保守のしやすさが特長で、チャットボットからオペレータへの切り替え機能もあり、「人」と「チャットボット」によるハイブリッドなオペレーションを実現できます。詳細は以下 URL をご参照下さい。

https://www.tis.jp/service_solution/dialogplay/

■フェアリーデバイセズ株式会社について

フェアリーデバイセズは、「使う人の心を暖かくする一助となる技術開発」をコーポレート・アイデンティティとして掲げる東京大学発のベンチャー企業です。音声信号処理、音/音声認識と関連する機械学習諸分野の応用研究開発、及び対話システム・UX デザインの設計と評価に強みを持ち、これらの分野における、共同研究開発事業、ライセンス事業、コンサルティング事業、及びクラウド API サービスである「mimi®」のサービス提供事業を主要事業としています。

■株式会社エーアイについて

エーアイは、「音声技術で拓く 21 世紀の文化」を理念に掲げ、自然な音声合成「AITalk」シリーズの開発・提供・サポートまでを一貫でおこなっています。パッケージ製品や組込み製品、クラウドサービスの提供形態を用意しており、防災行政無線などの社会インフラから、エンターテインメント分野まで幅広い業界で採用されています。詳細は以下をご参照ください。

<http://www.ai-j.jp>

■TIS 株式会社について

T I S インテックグループの TIS は、SI・受託開発に加え、データセンターやクラウドなどサービス型の IT ソリューションを多数用意しています。同時に、中国・ASEAN 地域を中心としたグローバルサポート体制も整え、金融、製造、流通/サービス、公共、通信など様々な業界で 3000 社以上のビジネスパートナーとして、お客様の事業の成長に貢献しています。詳細は以下をご参

照くください。<http://www.tis.co.jp/>

* 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

* 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆報道関係からのお問い合わせ先

株式会社エーアイ 担当：藤本

TEL：03-6801-8461 E-mail：pr@ai-j.jp

TIS 株式会社 企画本部 コーポレートコミュニケーション部 浄土寺/橋田

TEL：03-5337-4232 E-mail：tis_pr@ml.tis.co.jp

◆「AISonar」に関するお問い合わせ先

株式会社エーアイ マーケティングチーム

TEL：03-6801-8461 E-mail：info@ai-j.jp

TIS 株式会社 AI サービス事業部 AI サービス企画開発部

TEL：03-5909-4658 E-mail：ai-biz@ml.tis.co.jp